

地域住民への意見聴取について

「国土交通省所管公共事業における景観検討の基本方針(案)」においては、計画のイメージパースなどのイメージしやすい資料を公表した上で、地域住民からも意見や提案を聴取することとしている。

地域住民への情報提供の手法としては、インターネットを用いたアンケート、ワークショップ等の方法が考えられるが、慈尊院地区については、世界遺産があることや九度山町が真田幸村の閑居の地であることなど、歴史的な景観保全を目的とした一定の取り組みが既に行われていることから、和歌山県や九度山町に協力を仰ぎ周辺住民を対象としたパブリックコメントを活用した意見聴取を行う方法が候補として挙げられる。

なお、「国土交通省所管公共事業における景観検討の基本方針(案)」においては、住民から聴取された意見や提案について、必要に応じて「事業景観アドバイザー」に報告するとともに、景観検討への反映状況について公表する必要があるとされている。

**FAX : 0120-700-905 (フリーダイヤル)**  
 1～3ページをお読みいただき、「意見記入欄」にご意見をお寄せください。  
 (整備・管理運営プログラム(案)の詳細は、国営飛鳥歴史公園事務所ホームページに掲載しております。  
<http://www.kkr.mlit.go.jp/asuka/heijo/>)

いただいたご意見は「国営平城宮跡歴史公園整備・管理運営プログラム」の検討目的以外の用途には利用しません。また、いただいたご意見は概要を取りまとめた上、個人が特定されない情報として、国営飛鳥歴史公園事務所ホームページで公表・回答させていただきます。

**【郵送の場合】**  
 回答用紙を切り取り線で切って投函してください。※切手不要

**【FAXの場合】**  
 このページをお送りください。※こちらもご記入ください →

性別	<input type="checkbox"/> 男	<input type="checkbox"/> 女	年代	<input type="checkbox"/> 10代以下	<input type="checkbox"/> 20代	<input type="checkbox"/> 30代	<input type="checkbox"/> 40代	<input type="checkbox"/> 50代	<input type="checkbox"/> 60代	<input type="checkbox"/> 70代以上
住所	都道府県		区市町村							

これまで特別史跡平城宮跡にいらしたことがありますか？  
 月に1回以上  年に数回程度  年に1回程度  
 数年に1回程度  1度も利用したことがない

**整備・管理運営プログラム(案)に対する意見記入欄**  
 ↓ 整備・管理運営プログラム(案)の内容についてお気づきの点がありましたら、下の回答用紙にご自由にお書きください。

**回答用紙**  
 整備・管理運営プログラム(案)へのご意見

※質問項目に対応していれば、この用紙・様式以外でのFAXも受け付けます。  
 ※意見募集に関するお問い合わせ先  
 〒634-0144 奈良県高市郡明日香村大字平田539  
 近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所 TEL:0744-54-2662

**パブリックコメント概要**

- 意見募集対象  
 国営平城宮跡歴史公園整備・管理運営プログラム(案)について
- 提出期間  
 平成29年2月10日(金)から平成29年3月9日(木)まで(当日消印有効)
- 提出方法  
 下記のいずれかの方法をお願いします。  
 ① 郵送  
 左の葉書を切りとってお送り下さい。(切手不要)  
 ② FAX  
 本ページをそのまま送信して下さい。フリーダイヤル:0120-700-905(お掛け間違いにご注意ください。)  
 ③ 電子メール  
 国営飛鳥歴史公園事務所ホームページより送信できます。  
<http://www.kkr.mlit.go.jp/asuka/heijo/>

**国営平城宮跡歴史公園整備・管理運営プログラム(案)に関する意見募集**  
 平成32年までの整備及び管理運営方針について

平成29年2月10日 国土交通省 近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所  
 国営公園では、事業実施過程の透明性確保等の観点から、社会資本整備重点計画の計画期間にあわせ、公園が取り組む整備及び管理運営に関する重点項目等を取りまとめた「国営公園整備・管理運営プログラム」(以下「整備・管理運営プログラム」)を策定・公表し、当該整備・管理運営プログラムに基づいて事業を行っています。現在整備中である国営平城宮跡歴史公園においても、平成32年度までを計画期間とした整備・管理運営プログラムの策定に向けた検討を進めているところです。このため、整備・管理運営プログラム(案)に対する皆さまからのご意見を募集いたします。本チラシをご一読いただき、ご意見をお寄せいただけますようお願い申し上げます。  
 ●これまでの取り組みについては、国営飛鳥歴史公園事務所ホームページをご覧ください。 <http://www.kkr.mlit.go.jp/asuka/heijo/>

**国営平城宮跡歴史公園の概要**

国営平城宮跡歴史公園は、世界遺産「古都奈良の文化財」の構成資産の一つであり、我が国を代表する歴史・文化資産である特別史跡平城宮跡の一部の保存・活用を図る目的で、国と奈良県を中心とした地域が連携して整備する公園です。国営公園としての開園はこれからですが、現在すでに第一次大極殿や朱雀門などの建物復原や遺構表示がなされることも奈良時代をテーマとするイベントが開催されるなど、1300年の歴史のロマンを感じさせる空間となっています

●公園整備の基本方針

- ①特別史跡・世界遺産である歴史・文化遺産としての適切な保存・活用
- ②古代国家の歴史・文化の体験・体感
- ③古都奈良の歴史・文化を知る拠点づくり
- ④国営公園として利活用性の高い空間形成

●公園基本計画(平成20年策定)

●広域位置図

●位置  
 奈良県奈良市

●平城宮跡歴史公園の構成・面積  
 国営公園区域 約12ha  
 特別史跡平城宮跡を中心に史跡朱雀大路とその東側

●その他区域 約10ha  
 南エントランス周辺 奈良県庁中心に、国営公園と連携した整備を予定

●公園内の主な建物復原

●朱雀門復原

●東院庭園復原

●シンボルゾーン、拠点ゾーン、緑地ゾーン、外周ゾーンにゾーニング

●公園の名称について  
 ●公園は、平成29年を契機に「国営飛鳥歴史公園」として一体的に整備を進めることとして、正式名称「国営飛鳥歴史公園」(仮称「国営飛鳥歴史公園」)と併せて「国営飛鳥歴史公園」の名称を併用することとして、本チラシでも併用させていただきます。本チラシでも併用させていただきます。

国営平城宮跡歴史公園におけるパブリックコメントの事例